

# 土 地 区 画 整 理 会 計

## 1 概要

本会計は、土地区画整理法に基づいて施行する土地区画整理事業の執行状況を明らかにすることを目的に設置されたものである。

土地区画整理事業とは、健全な市街地の造成を図り、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする、土地の区画形質の変更及び公共施設の新設又は変更に関する事業をいうものである。本市においては、北海道が昭和23年に東札幌地区で最初に着手し、札幌市施行の事業としては、昭和29年度から伏見地区において開始した。以来、土地区画整理組合等の事業も含め、施行済・施行中の区域は令和5年3月末までに121地区・6,419.6haに及び、市街化区域面積25,034haの約26%を占めている。

市施行の土地区画整理事業は、篠路駅東口地区（5.1ha）について令和2年度から事業に着手しており、令和12年度完了予定である。

## 2 決算状況

本会計の決算状況は、歳入は総額3億6,421万円、歳出は総額3億6,419万円、歳入歳出差引きで生じている1万円の剰余金は、これを翌年度へ繰り越している。

決算状況を前年度と比較すると、歳入は4,346万円・歳出は4,330万円減少している。

予算執行状況は、歳入では執行率84.0%（前年度81.0%）、収入率99.7%（同99.5%）、収入済額3億6,421万円であり、予算現額に対し6,945万円減少している。これは主として、先行買収の一部を次年度以降に延期したことにより、事業充当財源の一部である繰入金が増加したことなどによるものである。

一方、歳出では執行率84.0%（同81.0%）、支出済額3億6,419万円であり、予算現額に対し6,947万円減少している。これは主として、先行買収の一部を次年度以降に延期したことなどによるものである。

歳入及び歳出の決算状況は、次ページの表のとおりである。

## 歳入

(単位 千円)

科 目	予算現額	調定額	収入済額 A	不納 欠損額	収 入 未済額	執行率	収入率	前年度 決算額 B	増減額 A - B	
						%	%			
繰 入 金	419,817	349,117	349,117	0	0	83.2	100.0	390,605	△	41,488
清算金収入	2,942	5,318	4,059	0	1,259	138.0	76.3	3,808		250
諸 収 入	100	55	55	0	0	55.8	100.0	78	△	22
国庫支出金	10,812	10,812	10,812	0	0	100.0	100.0	13,188	△	2,376
繰 越 金	0	171	171	0	0	—	100.0	0		171
合 計	433,671	365,475	364,215	0	1,259	84.0	99.7	407,680	△	43,464

## 歳出

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額 A	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度 決算額 B	増減額 A - B	
					%			
区画整理費	289,671	245,419	0	44,251	84.7	267,557	△	22,137
	( 286,671)	( 243,122)	( 0)	( 43,548)	( 84.8)	( 265,817)	( △	22,695)
清 算 費	13,000	846	0	12,153	6.5	1,382	△	536
職 員 費	131,000	117,932	0	13,067	90.0	138,569	△	20,636
合 計	433,671	364,199	0	69,471	84.0	407,509	△	43,309

(注) ( ) 内は区画整理費のうちの市施行分である。

(資料 106～109ページ参照)

## 区画整理事業の執行状況 (市施行等)

(単位 千円)

支出科目	予算	繰入金	清算金	諸収入	国庫 支出金	繰越金	歳入合計	歳出合計	繰越額	不用額
土地区画整理費	286,671	232,254	0	55	10,812	0	243,122	243,122	0	43,548
市 施行 篠路駅東口	286,671	232,254	0	55	10,812	0	243,122	243,122	0	43,548
そ の 他	147,000	116,862	4,059	0	0	171	121,093	121,076	0	25,923
合 計	433,671	349,117	4,059	55	10,812	171	364,215	364,199	0	69,471

(注) 「その他」の内訳 …… 組合土地区画整理費、清算費、職員費である。